

# 平成 2 5 年度事業報告書

公益社団法人栃木県防犯協会

# 平成 25 年度 事業 報告

平成 25 年度は

- 地域安全活動の推進
- 幼児誘拐防止活動の推進
- 県民に身近な犯罪の被害防止対策の推進
- 少年非行防止及び健全育成活動の推進
- 暴力追放運動の推進
- 薬物乱用防止の推進
- 風俗環境浄化活動の推進

を重点とし、事業計画に基づき、警察をはじめ関係機関・団体等と緊密な連携の基に広報活動をはじめ、各種事業を推進したが、その状況は次のとおりである。

## 第 1 会議の開催等

### 1 理事会

- 第 1 回 5 月 9 日（木）平成 24 年度事業報告等総会付議事項、職務状況報告
- 第 2 回 10 月 18 日（金）理事会承認事項審議、職務状況報告
- 第 3 回 平成 26 年 3 月 19 日（水）平成 26 年度事業計画等総会付議事項、その他

### 2 定時総会

5 月 27 日（月）宇都宮市昭和一丁目「ニューみくら」会議室において平成 25 年度定時総会を開催し、平成 24 年度事業報告、歳入歳出決算報告及び平成 25 年度事業計画（案）、収支予算（案）の審議をし、それぞれ可決した。

### 3 関東防犯協会連絡協議会定期総会

6 月 4 日（火）埼玉県さいたま市の「ラフレさいたま」で開催され、専務理事が代理出席した。

### 4 全国地域安全運動中央大会

9 月 24 日（火）東京都港区の「明治記念館」で開催され、専務理事、防犯功労受賞者が出席した。

### 5 全国防犯協会専務理事・事務局長会議

平成 26 年 2 月 21 日（金）東京都中央区の「オフィス東京」で開催され、専務理事が出席した。

## 第 2 地域安全運動の推進

### 1 地域安全運動の実施

#### （1）全国地域安全運動の実施

- ア 10 月 11 日（金）から 10 月 20 日（日）までの 10 日間、「特殊詐欺の被害防止」、「子どもと女性の犯罪被害防止」、「乗物盗の被害防止」等を重点に実施した。運動期間中、

各地区防犯協会を始め、職域防犯団体、防犯連絡所、自治会役員等の参加を得て、地域安全大会、防犯パレード、防犯診断、少年非行防止活動などを実施した。

イ 防犯広報車、防犯パトロール車（青パト車）等を活用し、各種事件事故の防止と一般防犯広報を実施し、運動の周知徹底を図った。

## （２）年末年始特別警戒の実施

ア 県警察本部及び各地区防犯協会等と連携し、１２月１１日（水）から１月３日（金）までの間、年末年始における各種事件事故防止を重点に特別警戒を実施した。

イ 年末年始に多発する各種犯罪を防止するため、横断幕、懸垂幕の掲出、ポスター、チラシ等広報資料の配布及び機関誌「ぼうはん栃木」を発行して配布し、防犯意識の高揚に努めた。

ウ １２月１１日（水）の夜間、福田知事、三森県議会議長、佐藤宇都宮市長、桑原警察本部長、須藤防犯協会長、防犯協会女性部員、警察幹部等が宇都宮市内オリオン通りの繁華街において特別パトロールを実施し、市民に対して各種事件事故の防止を呼びかけるとともに、特別警戒中の地域警察官を激励した。

## ２ 「地域安全県民のつどい」の開催

１０月１５日（火）宇都宮市文化会館小ホールにおいて、「第３８回地域安全県民のつどい」を開催し、約４００名の関係者が参加した。席上、全国防犯協会連合会表彰（金章）受賞者の紹介、防犯功労者・功労団体並びに防犯ポスター入選者等の表彰を行った後、「みんなでつくろう安心の街」をスローガンに、地域に根ざした地域安全活動を積極的に推進し、安全・安心の街づくりを目指すとの地域安全宣言を満場一致で採択し閉会した。

## 第３ 地域安全活動の推進

安全で住み良い地域社会を実現するため、地域住民の防犯意識の高揚と、自主防犯活動を促進するための各種地域安全活動を推進した。

### １ 防犯ボランティア活動の支援

県内の防犯ボランティア団体の効果的な活動を支援するため、自主防犯パトロール隊向けの「防犯ボランティア活動マニュアル」を防犯ボランティア団体に配布した。

また、子どもの犯罪被害を防止するための指導者向けDVD「どう防ぐ子どもへの犯罪」について、地域の防犯ボランティア指導者等への貸出し事業も行った。

### ２ 地区防犯協会の活動助成

地区防犯協会に対して、防犯活動の活性化と自主防犯意識の高揚を図るため、活動経費やボランティア保険料を助成した。

### ３ 機関誌「ぼうはん栃木」の発行

全県的な地域安全情報等を編集した、当協会の機関誌である「ぼうはん栃木」を年５回発行し、関係機関・団体等に配布した。

### ４ インターネットホームページの有効活用

インターネットホームページを有効に活用し、広く県民に防犯協会の事業を理解してもら

うとともに、タイムリーな生活安全情報の提供に努めた。

#### 5 栃木県民の日イベント時の広報活動の実施

6月15日(土)栃木県誕生140周年を記念し行われた県民の日イベント(県庁敷地)において、警察との共催により防犯広報ブースを開設し、女性部員が来場者に特殊詐欺被害防止と自転車盗難防止等と呼びかけた。

#### 6 栃木県防犯連絡協議会連合会理事会の開催

6月21日(金)鬼怒川観光ホテルにおいて理事会を開催し、県内の治安情勢及び地域安全活動の推進状況等について研修するとともに、連絡協議会の運営の活性化方策等について協議した。

#### 7 地域安全運動推進会議の開催

8月22日(木)警察本部会議室において、栃木県内16地区防犯協会の事務担当者及び各警察署の生活安全担当職員による推進会議を開催し、「全国地域安全運動の効果的推進方策」について協議した。

#### 8 防犯連絡協議会副会長・支部長等研修会の開催

12月5日(木)県警察本部会議室において、各地区防犯連絡協議会の副会長・支部長等を対象に研修会を開催し、地域における防犯ボランティア活動のあり方等について研修を行った。

#### 9 栃木・茨城・群馬3県防犯協会女性部合同研修会の実施

11月7日(木)~8日(金)栃木県那須町の「りんどう湖ロイヤルホテル」において、栃木・茨城・群馬の3県防犯協会女性部合同研修会が開催され、本県からは古池女性部部長以下17名が参加した。研修会では、各県女性部が行っている地域における防犯活動の推進状況等についての発表や質疑応答を行った。

また、今回は、本県が主催県であったことから、今市事件を契機に結成された防犯ボランティアグループ「大沢ひまわり隊」の狐塚会長による、同隊の設立経過や運営上の苦労話などを中心とした講演も行い、子どもを守る活動の重要性について再認識する有意義な研修会となった。

#### 10 防犯連絡所の育成

自主防犯活動の中核となる防犯連絡所の育成を図るため、全防連の機関誌「安心な街に」の配布や所要の活動経費を助成した。

## 第4 幼児誘拐防止活動の実施

#### 1 幼児誘拐防止巡回指導の実施

平成25年度中に幼稚園・保育園等231カ所において、園児・保護者等31,416人を対象に巡回指導を実施した。

#### 2 栃木県幼稚園・保育園等防犯交通連絡協議会連合会理事会の開催

6月7日(金)宇都宮市の「アーバンしもつけ」において理事会を開催し、子どもの誘拐防止及び交通事故防止対策を重点に協議した。

#### 3 幼児誘拐防止資料の配付等

- ( 1 ) 遊びながら誘拐防止意識を高める「めいろ」及び「ぬりえ」を作成し、巡回指導時に幼児に配布して活用した。( 通年 )
- ( 2 ) 保護者の防犯意識を高めるため、「まもるごう防犯教室」( 保護者用 ) を作成し、保護者に配布した。( 通年 )
- ( 3 ) 地域の防犯意識を高めるため、機関誌「ぼうはん栃木」を作成し、各警察署、関係機関団体に配布した。( 通年 )
- ( 4 ) 幼稚園、保育園における年長者( 新入学児童 ) を対象にして誘拐防止標語入りの三角鉛筆を配布し、誘拐防止の啓発に努めた。( 通年 )
- ( 5 ) 誘拐防止の留意点を内容とする保護者向けチラシ「保護者のみなさんへのお願い」を作成し、県内全ての小学校新入生の保護者に配布した。( 4 月 )
- ( 6 ) 各幼稚園、保育園用に、園児達が守るべき約束「4つのやくそく」の懸垂幕を昨年度に引き続き配布し、指導内容の周知、徹底を図った。

## 第5 県民に身近な犯罪の被害防止対策の推進

### 1 侵入盗の防止対策

県民の日常生活の安全を侵害し、凶悪犯につながるおそれのある、空き巣、忍び込み等の侵入犯罪が依然として多発しているため、その防止対策として警察と連携し、地区防犯協会、防犯連絡所等の協力を得て防犯診断、防犯パトロール等を実施したほか、「防犯ボランティア活動マニュアル」等を配布して防犯意識の高揚に努めた。

### 2 振り込め詐欺等特殊詐欺被害防止対策

急増する特殊詐欺被害の防止対策として、警察、県金融機関防犯協議会と連携した広報啓発活動を始め、諸対策を展開した。

ア 金融機関の窓口職員への注意喚起を呼びかけるポスターを2,000枚作成し、県内金融機関へ配付した。

イ 振り込め詐欺等被害防止キャッチフレーズを募集し、入選者を賞揚するとともに、入選作品標語について機関紙「ぼうはん栃木」に掲載するなど広報に努めた。

ウ 県内プロスポーツチーム、リンクブックスと提携し、「STOP 特殊詐欺」広報ポスターを3,500部作成、配布した。

エ 全国防犯協会連合会作成の振り込め詐欺被害防止DVD「だまされません！その電話」について、地区防犯協会や各市消費生活センター等への貸し出し事業を行った。

オ 毎年実施している風俗営業者所管理者講習会の機会を捉え、管理者へ特殊詐欺被害の現状と防止対策についてワンポイント講習を実施した。

### 3 乗物盗難防止対策

6月27日(木)栃木県自動車会館において「乗物等盗難防止対策会議」が開催され、18関係機関・団体により乗物盗防止対策について協議した。

また、自動車盗難防止広報用ポスター及びリーフレットによる広報を実施した。

### 4 自転車盗難防止対策(再掲)

6月15日(土)県民の日イベント時に防犯ブースを開設し、自転車チーム宇都宮ブリッツェンの協力で作成した自転車盗難防止チラシをイベント来場者2,000人に配付し、盗難防止を訴えた。

#### 5 女性の犯罪被害防止対策

警察本部監修による女性が犯罪被害に遭わないための合い言葉を5つにまとめた防犯ガイド「きなこもち」を7,000部作成し、配布した。

### 第6 少年非行防止と健全育成活動の推進

#### 1 青少年の非行問題に取り組む全国強調月間の実施

7月中、実施された月間では、関係機関・団体、会員等に機関誌「ぼうはん栃木」での広報、非行防止の広報啓発に努めた。

#### 2 非行少年立ち直り支援事業への支援

警察が行っている非行少年立ち直り支援事業について、農作業等現場で活動する関係者へ飲料水(ペットボトル)を提供する等、円滑な活動への支援を行った。

### 第7 暴力追放運動の推進

警察及び暴力追放県民センターと連携し、風俗関連営業所等からの暴力団の排除活動等を推進したほか、機関誌「ぼうはん栃木」での広報等により暴力追放機運の高揚を図った。

また、風俗営業管理者講習会やカラオケボックス協会研修会において、暴力団の現状と暴力団排除について説明するとともに、暴力団排除3ない運動を確実に実践するよう要請した。

### 第8 覚せい剤等薬物乱用防止の推進

警察と連携し、県内の小・中・高等学校を中心に薬物乱用防止小冊子「危険なドラッグQ&A」を配布するとともに、小学校には、更に、薬物乱用防止標語入り定規を配布し、薬物の有害性・危険性についての正しい知識の周知、広報啓発に努めた。

### 第9 風俗環境浄化活動の推進

#### 1 風俗営業所管理者講習会の開催

風俗営業の適正化を図るため公安委員会の委託を受け、平成25年度中に風俗営業所管理者講習会を15回開催し、277人を対象に実施した。

#### 2 風俗営業許可申請に伴う現地調査の実施

公安委員会から委託を受け、風俗営業許可申請に伴う現地調査を平成25年度中に144件実施し、適正な風俗環境の確保に努めた。

#### 3 T P S マーク貼付事業の推進

警察及び栃木県遊技業防犯協力会と連携してT P S マーク貼付事業を推進し、違法遊技機の設置防止に努めた。

#### 4 少年指導委員に対する援助

少年指導委員の活動に資する資料、その他所要の援助を行った。

## 5 風俗環境浄化広報啓発活動の実施

風俗営業所管理者講習会、風俗営業許可申請等に伴う調査等の際、暴力団の排除について指導したほか、風俗環境浄化用リーフレットを配布し、風俗環境浄化の広報啓発に努めた。

## 第10 広報活動の推進

### 1 主な広報紙（誌） 広報資料の作成、配布

機関誌「ぼうはん栃木」(年5回)	7,900部
月刊誌「安心な街に」	5,500部
防犯ボランティア活動マニュアル	300部
薬物乱用防止広報用小冊子「危険なドラッグQ&A」	1,800部
薬物乱用防止広報用定規	5,000本
女性のための携帯用防犯ガイド	7,000部
防犯広報用反射材付き手袋	4,000双
全国地域安全運動広報用リーフレット	8,700部
"          ポスター	1,700枚
地域安全運動標語入りポスター(映画CMタイアップ)	1,000枚
振り込め詐欺被害防止用ポスター(          "          )	1,000枚
振り込め詐欺被害防止用(金融機関向け)ポスター	2,000枚
振り込め詐欺被害防止用「STOP 特殊詐欺」ポスター	3,500枚
自動車盗難防止広報ポスター	500部
自動車盗難防止用チラシ	8,700部
自転車盗難被害防止用ポスター(宇都宮ブリッツェン)	2,000枚
"          チラシ(          "          )	25,000枚
風俗環境浄化広報啓発用リーフレット	2,000部
幼児誘拐防止チラシ(まもるごう防犯教室)	30,000枚
"          指導用ぬりえ	20,000部
"          小学校新入生保護者等用チラシ	60,000部
誘拐防止標語入り鉛筆	7,000本

### 2 インターネットホームページを活用した広報

防犯協会のインターネットホームページにおいて、当協会の活動内容を分かりやすく表示するとともに、機関誌「ぼうはん栃木」の最新号を常に登載し、犯罪情勢やこれに伴う防犯対策を紹介するなど、広報・啓発に努めた。

### 3 小・中・高校生からの防犯ポスター等の募集と展示

警察本部と共催し、全国地域安全運動に使用する防犯ポスター及び地域安全マップを小・中・高校から募集した結果、防犯ポスター4,108点、地域安全マップ731点の応募があり、うちポスター等優秀作品28点を厳選して運動期間中各地に展示し、防犯広報に活用した。

## 第11 表彰

### 1 警察庁長官、全国防犯協会連合会長表彰

9月24日(火)東京都の明治記念館において開催された「全国地域安全運動中央大会」において、県内から

防犯栄誉金章	1名
防犯栄誉銀章	2名
防犯栄誉銅章	6名
功労ボランティア団体	1団体

がそれぞれ表彰を受けた。

### 2 関東管区警察局長、関東防犯協会連絡協議会長表彰

10月15日(木)宇都宮市文化会館において開催された「第38回地域安全県民のつどい」において

防犯功労者	6名
防犯功労団体	1団体
特別功労者	1名
特別功労団体	1団体

がそれぞれ表彰を受けた。

### 3 栃木県警察本部長、公益社団法人栃木県防犯協会会長表彰

10月15日(木)宇都宮市文化会館において開催された「第38回地域安全県民のつどい」において

防犯功労者	30名
防犯功労団体	31団体
功労ボランティア団体	65団体
優良防犯連絡所	67箇所
優良少年指導委員	30名
防犯ポスター入選者	22名
地域安全マップ入選者	7名
優良賛助会員(感謝状)	36団体

を表彰した。

## 第12 防犯資器材等のあっせん

平成25年度中に、次の防犯器具等を希望者に斡旋した。

蛍光クラックボール	23個
古物商許可標識	332枚
古物行商従業者証	138枚
質屋表示札	2枚
古物市場主許可標識	1枚